

2014. 会報

なう



子ども虐待防止センター・しずおか
〒420-8691 静岡市中央郵便局私書箱96号
TEL&FAX : 054-251-7560

子ども虐待防止推進月間



(静岡市呉服町にてリーフレット配布)

11月第3週11日から15日までの5日間通常午後4時までの相談時間を5時まで延長し、相談員を増やして電話相談を受け付けた。

2013全国一斉子ども虐待防止推進月間の11月初日、運営委員4名、会員4名が、静岡市呉服通りに出てリーフレット配りをを行った。

今年も、静岡YWCAのみなさまが午前の研修を早めに切り上げて手伝ってくださった。

チラシ配りには慣れている人たちが通る場所なので、受け取らない方も多いのですが、なぜか、この日は赤ちゃんを抱いた若いご夫婦や、小さな子を連れのお年寄りが多く通られ、快く受けとってくださる方もおられた。



講演会から

「ひきこもり」の問題の 現状と課題

NPO法人サンフォレスト代表
三森重則氏

不登校→ひきこもりと、今の日本で
外の世界とのつながりを絶っている人
たちが増え続けている。この状態に待
ったをかけようと、ロボット工学を学んだ
三森氏が立ち上がった。

講演では、人数や期間、年齢や要
因など、ひきこもりの現状について解
説された。また、日本だけでなく儒教
の浸透した韓国や中国など、家族がい
つまでも子供を抱え込む国では、ひき
こもりが増加傾向にあるとのこと。

なぜうちの子だけがひきこもるのか、
その原因はと、親や周囲の人は原因
追求や犯人探しをし、子は子で親に対
する怒りや不満を持ち、家族内での悪
循環が固定化してしまう。ホームレス
対策にも取り組まれてきた三森氏は、
ひきこもりは家庭内ホームレスともい

えると共通点を述べられた。相談で大切なことは、過去を否定しないこと、自
己肯定感を持ってもらうことと、電話相談員との共通点を強調された。

児童虐待防止に活かす交流分析

交流分析士 浅野雅行氏

- ・人は皆そのまま存在価値がある。
- ・誰もが考える能力を持っている。
- ・人生は自分が決め、変えられる。

という哲学のもと、「個人が変化し
成長するための系統だった心理療法
」である交流分析を、ご自分のこれ
までの体験を交えながら話された。

途中、SGEエゴグラムを各自作成
し、今の自分の構造分析を行った。
これは自分の気づきへのアプローチ

でもある。電話相談とは、相談者がそうだったのかと自分自身に気づく課程を援
助する役割を担っているのかもしれない。後半ではストロークについて話された。
ストロークとは人生に不可欠な、自分自身に対する、他人への、他人からの働き
かけ。交流分析では、人はストロークを得るために生きると見る。相談者が電話
をかけてくるのも生きてゆくためのストロークを得るがためなのだろう。





バザー 大盛況

今までは、相談員数が少なかったため、会の主要行事は運営委員が中心になって行ってきた。

しかし、平成22年実施の4期生電話相談員養成講座の卒業生から多数の相談員が育ってきた。そこで今年度は、運営委員を含めて相談員全員が分担し、主要行事を実行する体制をとった。バザーの実行には安本・滝 運営委員を中心に塩沢・塩崎・石切山・奥野・鹿田会員があたり、その他の相談員も協力した。

会場の申し込みから始まって、品物の集荷、値付け、つり銭の準備、運搬、会場設営、売り子、会計、事後処理とバザーに関する対応事項は多い。しかし、それらのひとつひとつをクリアーし、昨年度に増して3万8千615円の収益をあげることができた。実行委員のみなさんの協力の成果だと、感謝したい。

そして、何よりも市民のみなさまのあたたかいご協力に感謝申し上げます。



オレンジリボンコンサート

鈴木潔運営委員の弾き語り聴き手の心に響く



第 1 回 浜松市中区 瑞雲保育園ホール

啓発活動部は井出・鈴木・梶浦運営委員をはじめ高木・桐谷・石野・豊田会員がメンバーとなっている。この中には浜松市はじめ西部の会員が多いこと、そして何より、梶浦氏が保育園を経営されホールを併設されているということで、会場に選んだため、保護者の方々が園児とともに参加された。

第 2 回 静岡市葵区 駒形六丁目2区公民館

静岡市葵区駒形地区では、井出運営委員が学区の高齢者を対象に、寝たきり予防の体操「でん伝体操」を週2回実施している。それには30人以上の人たちが参加している。それらの方々が毎月100円ずつためて、賛助会員となってくださっている。当日は、岡本・安本両運営委員が参加し、会を代表してお礼のことばを述べた。

活動支援会員の募集

助けを求める子どもたちへの援助のために、そして、すべての子どもへの虐待がなくなるよう、活動面で、資金面で、当センターの活動を支えてください。

年会費	正会員	一口	5,000円
	賛助会員	一口	1,000円
	法人・団体会員	一口	5,000円
振込先	郵便振替	00850-8-45664	
		子ども虐待防止センター・しずおか	
住所	〒524-8691		
	静岡中央郵便局 私書箱96号		

子ども虐待防止センター・しずおか電話相談

TEL&FAX : 054-251-7560

月～金曜日 13時～16時